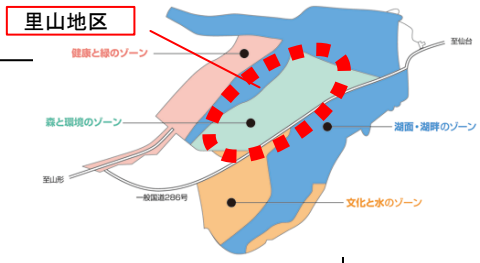
2011 年 11 月 5 日発行

みちのく公園　里山地区

森の楽校だより

VOL. 5

森の楽校とは？



　みちのく公園里山地区は、雑木林におおわれた森のエリアです。人と自然のかかわりや、生物多様性について学び体験できる里山として、平成 26 年に開園を予定しています。

　市民が身近な自然に親しみ、里山活動に気軽に参加する機会を設けるため、この度、「みちのく森の楽校」を開催します。「森の楽校」では、森に係るさまざまな活動を楽しみながら、これからの里山と人のかかわりを築いていきます。

　今年度は最初の取り組みとして、森の中のコナラの木に、活動の拠点となるツリーハウスを作っています。

11 月 5 日（土）晴　支柱建て込み！

ファーストデッキの支柱の建て込み！

モミジが真っ赤に紅葉しています！

今年の目標は、ファーストデッキづくりです。
活動開始から 5 回目、いよいよデッキ支柱の建て込みをしました。トランシットでレベルを正確に決め、穴を掘り、あらかじめ防腐剤を塗っておいた支柱を立て込みました。
デッキの大きさが目に見えるようになりました！

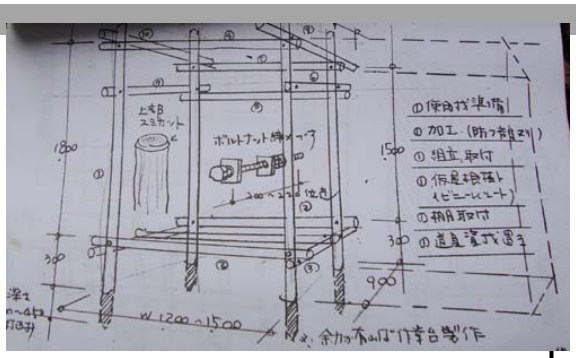
●次回の活動は 11 月 12 日（土）、その次は 11 月 19 日（土）です。

チェーンソーの目立て

伐採したスギの根元を使って、チェーンソーの目立てをする時に使う道具を作りました。

道具小屋造り

前回に引き続き、道具小屋の製作をしました。
柱を建て込み、梁を取り付け、背面に板材を取付ました。仮屋根としてビニールシートを掛けました。



板の造材

前回に引き続き、冶具を使って伐採した大径木の丸太を板に挽きました。縦挽きは本当に大変！

お昼はサトイモの味噌汁

自然共生園で収穫したサトイモ、ニンジン、大根で味噌汁を作りました。